

2025 年度日本認知言語学会奨励賞授賞者報告書

2025 年 9 月 11 日

日本認知言語学会
会長 堀江 薫 殿

日本認知言語学会奨励賞選考委員会

委員長 町田 章
委員 楠見 孝
委員 宮浦国江
委員 榎山洋介

日本認知言語学会第 26 回全国大会における学会奨励賞選考結果につき、下記の通り報告いたします。

記

授賞者名（所属）：飯田雛乃（名古屋大学 [院]）

授賞発表名：Sound symbolism across dimensions: Shape is prioritized over size

授賞理由：

本発表は、音象徴と視覚イメージ（形と大きさ）の相互関係に関する実証的研究である。形と大きさの音象徴の両方をみるという点で、トピックの選定にも新しい観点が入っており、今後の研究の広がりが感じられた。また、実験や考察も注意深く行われており、発表の構成も明快で、完成度が高い発表だった。

以上の理由により、日本認知言語学会奨励賞に相応しいものであると判断した。

授賞者名（所属）：高橋武志（京都外国語大学 [院]・独立行政法人国際交流基金）

授賞発表名：語順の実現傾向に関する量的分析－複数の要因の相対的影響力の評価－

授賞理由：

本研究は、日本語の二重目的語構文を決定する要因のうち、どの要因が他の要因よりも語順に強く影響するのかといった要因間の関係性について、ロジスティック解析を用いて実証的に検討した量的研究である。本研究は、論旨の明快さや実証的な研究姿勢が高く評価できる。また、質疑応答においても質問の意図を的確に理解し誠実に回答していた。

以上の理由により、日本認知言語学会奨励賞に相応しいものであると判断した。

以上